

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	28年度決 算額[千 円]	29年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成30年度に取組む改革・改善内容	30年度予 算額[千 円]
1	一般	2	2	1	412効率的で健全な 行財政運営の推進	市税の賦課等に要する経費	課税課			①税務の研究や他市との情報交換を行い、変化する税制に 対応できるように改善を行っていく。 ②電子化の進展により、実務形態が大きく変化していること から、さらなる工夫や改善が必要である。	12,081	12,435	6精査・検 証	①税務行政について調査研究を行い、複雑化する税制度 に対して対処する必要があるため。 ②他市との積極的な意見交換や各種研究会に参加し、職 員の税務知識の向上を図る。	12,388
2	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	市民税課税事務に要する経費	課税課			①地方税法や市税条例に基づき、納税義務者にとって公平 公正な税負担とするため適正な課税を実施する。 ②正確かつ効率的・効果的な実施のために今後も推進して いく必要がある。	47,477	49,162	6精査・検 証	①税制改正など、社会情勢の変化に留意し、常に見直しを 検討し、公平性を保っていく必要があるため。 ②特別徴収義務者に個人情報保護のための漏洩対策とし て紙での通知に代えて電子的な通知を実施するとともに圧 着式の通知書に変更する。	49,631
3	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	諸税課税事務に要する経費	課税課			①窓口での申請及び軽自動車検査協会等からの異動届に より、新規登録・変更・廃車の処理を行い、賦課。法人の登 録等を行い、申告書により法人市民税を賦課する。 ②転出、再転入等の異動が多いため、納税義務者の適正 把握。法人の実態把握、申告の指導をすすめていく必要が ある。	8,281	8,340	6精査・検 証	①関係機関、各市町村との連携を密にし、円滑な税務運営 により適正な課税をする必要があるため。 ②課税客体を適正に把握し、公平・公正な課税に努めてい く。	8,903
4	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	固定資産税課税事務に要する経費	課税課			①登記情報、各課からの情報提供、システム等を活用し、客 体の把握、調査、評価を行い、義務者に対して賦課する。 ②評価の均一化のために職員間の情報交換、技術均衡を 図り、公平かつ効率的な調査、評価事務を進める必要があ る。	53,100	31,087	6精査・検 証	①効率的に適正、公平な賦課を行っているが、システムの 改善を行い、一層業務を効率的に進める必要がある。 ②評価の精度向上のための情報の交換、共有化。地図情 報システム、電算システムの習熟や改善を図る。	31,287
5	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	税務地図情報システムに要する経費	課税課			①航空写真、地図(地番図、家屋位置図、住宅地図等)課税 台帳等と関連する各種データを加工・管理し、表示するシス テムによる固定資産の評価を行う。 ②地図情報の正確性の維持、及びシステム改善の必要性 について検討していく必要がある。	20,324	19,053	6精査・検 証	①土地分合筆による加筆・修正、新築・滅失家屋情報等の 更新を引き続き行い、不突合・誤り・変更等の確認技術の向 上を図る。 ②引き続き固定資産の異動によるシステムの更新を行い、 正確性を維持することで、適正な課税に努めていく。	21,687